

中国中東部、安徽省の経済発展の状況

岡山県上海事務所 池田 稔

(日中経済貿易センター上海事務所 所長)

安徽省の概要

中国中東部、華東北西部に位置する安徽省は、面積 13.9 万平方kmで、6,800 万人の人口を擁します。「安徽」の「安」は穏やか、落ち着き、「徽」は美しい、良いという意味があり、「安徽」には穏やかで、美しいという意味がこめられていると言われています。

高速道路、鉄道の総延長はそれぞれ約 3,000 kmで、高速鉄道を利用すると、合肥から南京(江蘇省)まで 1 時間、武漢(湖北省)・上海までは 2 時間、2 年後には北京・福州(福建省)まで 3 時間で行くことができます。省内には 6 つの空港があり、省都の合肥ではまもなく新橋国際空港が開港する予定です。

産業と経済成長

安徽省の伝統産業は、石炭、鉄鋼、銅ですが、現在は特に家電の生産が盛んで、昨年冷蔵庫、洗濯機、カラーテレビ、エアコンの四大家電の生産量シェアは全国の 14.9%に達し、合肥は中国最大の家電生産基地となっています。

2010 年の自動車、家電、設備製造等の販売収入は約 1,000 億元、ハイテク産業の生産高は約 6,000 億元でした。

農業も盛んで、食糧、綿、食用油の生産量はトップクラスで、重要な無公害農産品基地、有機食品生産基地となっています。

労働コストは低く、最低賃金を見ると、省都

合肥で 720 元/月と、隣の江蘇省南京の 1,140 元/月と比較して安価なものとなっています。労働力も豊富で、他省への出稼ぎ労働者は 930 万人以上とのことです。

2010 年の省内 GDP は 12,263 億元 (全国 14 位、前年比 14.5%増) で全国平均を 4.2 ポイント上回り、「第 11 次 5 カ年計画」期間の年平均成長率は 13.4%でした。固定資産投資は 11,849.4 億元 (同 33.6%増)、輸出入総額は 242.8 億ドル (同 54.8%増) となっています。

なお、合肥は更に発展のスピードが速く、2010 年 GDP は 2,702.5 億元 (同 17.5%増) で全国平均より 7.2 ポイント、省平均より 3 ポイント高く、7 年連続 17%以上の高成長率を保っています。

投資の状況

安徽省には 9 つの国家級開発区と 83 の省級開発区があります。その中の皖江都市ベルト地域産業移転受け入れモデル地区は中国で初めての産業移転受け入れを主題とする国家級のモデル地区で、内外から多くのプロジェクトと投資を受け入れており、昨年までに受け入れた 1,000 万元以上のプロジェクトは 1.8 万件、総投資額は 26,634 億元になります。

2010 年の省の外資利用額は 6,863.7 億元 (前年比 47.9%増) です。外資利用額 (実行ベース) は 1985 年の 1,870 万ドルから 2010 年には 57.2 億ドルに増え、累計外資利用額は 319.4 億ドルに達し、年平均 25.7%で増加し

てきましたが、内、外国企業の直接投資は222.2億ドルで、年平均37.9%増加してきました。投資は、香港、英領バージン諸島、アメリカ、台湾、シンガポール、日本、韓国、ドイツ、カナダ、イギリスなど100余りの国と地域から行われており、分野は、設備製造、交通、エネルギー、化学工業、繊維、農業、不動産、現代サービス業など多岐に渡ります。投資した多国籍企業としては、ユニリーバ、日立、シーメンス、コンチネンタルタイヤ、GM、SAINT-GOBAIN、Delphi、ウォルマートなどがあります。

本年1月から4月までの省の外資利用額（実行ベース）は23.4億ドルに上り、前年比で35.1%増加しております。内、直接投資が21.0億ドル（前年比38.2%増）で、その他の投資が5,432万ドル、対外借款1.9億ドルでした。なお、4月単月では実行ベース外資利用額は6.5億ドル、63.7%増です。

2010年の日本企業からの投資は13件、契約ベース30,791万ドル（同654.1%増）、実行ベース30,606万ドル（同61.6%増）です。本年1月から4月までの日本企業からの投資は1.95億ドル（同98%増）で、日本は安徽省の3大投資国・地域の一つとなりました。また、本年4月末までに省内で設立登記された日本企業は合計395社に上り、投資額は契約ベース8.9億ドルで、その多くは製造業の投資です。現在、日立、東芝、三菱商事、三井物産、住友化学、住友電工、住友商事、丸紅、三洋電機、トヨタ等171社が立地しています。

今後の発展の方向性

安徽省は「第12次5カ年計画」の発展計画概要で、将来の5年間の経済社会発展路線を明確に示しました。それは1つのテーマを中心に、1本のラインを突出させ、5つを堅持するというもので、具体的には、「科学発展」をテーマ

とし、「全面的な転換、勃興の加速、興省富民」をラインとして、「工業化と都市化の両輪」、「転換型発展」、「開放発展」、「イノベーション発展」、「調和的発展」を堅持するというものです。

今後5年間の経済発展の目標は「6つの倍増」です。具体的には、2015年には「GDP」、「財政収入」、「都市住民の平均可処分所得」、「農民の平均純収入」、「戦略性産業の増加値」、「サービス業の増加値」を2010年比で倍増させることを目標としています。

(2011年6月)